

# 学びの見取りを生かした指導

学習指導要領総則編には、学習評価について、評価の場面や方法を工夫し、学習の過程の適切な場面で評価を行う必要があります。その際には、学習の成果だけではなく、学習の過程を一層重視することが大切であると明記されています。

本資料では、各教科等の目標の実現に向け、1単位時間の学習の過程において、どの場面で、どのような学習状況を見取り、それをどのように指導に生かすのかについてまとめました。



児童生徒の学習状況を見取り、個別指導をするのか、全体指導をするのかを判断することが大切です。

1単位時間の展開

導入

## 見取りと指導① 学習課題を把握する場面

**見取り**〔見取りの目的(○)と視点(・)例〕

- 課題意識や見通しの把握
  - ・問いを見いだしているか
  - ・学習課題を捉え、課題意識をもっているか
  - ・見通しをもっているか(結果, 方法, 活動) 等

**指導**〔見取りを生かした指導例〕

- ・既習の内容の想起
- ・見通しの共有(結果, 方法, 活動) 等

展開

## 見取りと指導② 学習課題を解決する場面

**見取り** (個人)

- 思考の内容やつまずきの把握
  - ・どんな思考をしているか
  - ・何につまずいているか
  - ・何に気付き, 何に気付いていないか
  - ・個別指導の必要な児童生徒はいるか
  - ・授業展開に生かせる考えはないか 等

**指導**

- ・既習の内容の想起
- ・つまずきに応じた声かけ
- ・考える視点を焦点化する問いかけ 等

**見取り** (ペア・グループ・全体)

- 目標達成に向けた交流の状況の把握
  - ・交流の目的を理解して取り組んでいるか
  - ・交流が停滞しているペア・グループはないか, その要因は何か
  - ・考えを共有し, 比較したり, 関連付けたりしているか
  - ・目標達成につながる考えはないか
  - ・思考の変容は見られるか 等

**指導**

- ・交流の目的の確認
- ・考える視点を焦点化する問いかけ(考えの比較, 誤答の活用等) 等

振り返る活動

## 見取りと指導③ 学習課題についてまとめ, 振り返る場面

**見取り**

- 目標達成の状況の把握
  - ・想定したキーワードを用いてまとめているか
  - ・適用問題等を解くことができたか
  - ・目標に応じた視点で振り返っているか
  - ・次時への学習の意欲につながっているか 等

**指導**

- ・板書やノートを活用
- ・個別指導
- ・振り返りの視点の確認 等

目標達成

※振り返る活動での見取りは、次時の指導に生かすことも考えられます。



小学校算数科 第4学年「小数のかけ算やわり算」(啓林館:下P34~)を例に, 学習の過程を見取り, 指導に生かすという1単位時間のイメージを紹介します。

(1) 本時の目標

数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し, 計算の仕方を考えることができる。【思考力, 判断力, 表現力等】

(2) 本時の評価規準

除数が整数である場合の小数の除法の計算の仕方を, 整数の計算の仕方と関連付けて考えている。

(3) 本時の展開

	主な学習活動	・見取りの視点 ●評価規準【評価の観点】(評価方法)
導入	1. 問いを見だし学習課題を共有する。  〔問〕 $0.6 \div 3$ の計算の仕方を考えましょう。	
		・被除数の違いに着目し問いを見だし, 既習の内容(小数×整数)を想起することで, 小数÷整数の計算方法を考えようとしている。(ノート分析, 行動観察)
展開	2. 個人思考 ・被除数を10倍にして考える。 ・0.1のいくつ分かに着目して考える。	・小数の表し方のしくみに着目して計算方法を考えている。 ・小数を構成する単位に着目して計算方法を考えている。(ノート分析, 行動観察)
	3. 考えを検討し共有する。(グループ活動・全体交流)	・図や式などを関連付けながら, 適切に自分の考えを表現したり, 他者の考えを聞いたりしている。(ノート分析, 行動観察)
振り返る活動	4. 振り返る活動 ・まとめ ・個に戻る活動(適用問題) ・振り返り	●除数が整数である場合の小数の除法の計算の仕方を, 整数の計算の仕方と関連付けて考えている。【思①】(ノート分析)  〔目標を達成した姿〕 わられる数を10倍(100倍)したり, 0.1(0.01)の何個分かで考えたりして整数の計算に直すと計算できる。

見取りと指導①

・既習の内容(小数×整数)に着目して, 計算方法の見通しをもっているか。

見取り ○○さんの表情が不安そうだな。見通しがもてていないのかな?

指導 (既習掲示を示しながら) かけ算の計算方法が使えないかな?



見取りと指導②

・小数の仕組みと小数を構成する単位に着目して計算方法を考えているか。

見取り だれが0.1のいくつ分で考えているかな? どんな順番で指名しようかな? 2つの方法で考えている児童には, その共通点に気付かせたいな。

指導 小数だから計算できないんだよね。何だったら計算できるかな? 2つの計算方法は全く違う計算方法かな?

・図や式を関連付けながら, 考察したり表現したりしているか。

見取り 計算方法について図や式を関連させて適切に表現させたいな。□□さんの説明が周りの児童に伝わっているかな?

指導 この式の答えの「2」は, 何を表しているのかな? 図を使って説明しましょう。

見取りと指導③

●キーワード「整数」, 「0.1(0.01)」を用いて, まとめをかいているか。  
●適用問題を解くことができたか。

見取り どの児童もキーワードを入れてまとめをかいているかな? 本時の目標は達成できたかな?

指導 2つの計算方法の共通点は何だったかな? 振り返ってみましょう。

※各教科等の特質や本時の目標によって, 様々な見取りと指導の場面が考えられます。

教師の「想定する力」が重要です!

児童生徒の学習状況を適切に見取るには, 目標を達成した児童生徒の具体的な姿に加え, 学習の過程における児童生徒の具体的な姿も想定しておくことが重要です。

また, 見取りを生かした指導を, 目標達成につながるものとするには, 想定した児童生徒の姿に照らした具体的な指導を想定しておくことが大切です。見取ることが目的ではなく, 見取って指導し目標を達成する, そのような授業を目指していきましょう!